

便利なローラートレイ付広口容器 (特許出願中) の使い方

この容器はローラーパケが直接入り、天面のトレイ部分で塗料をしごくことができる画期的な容器です。下記の使用法に当たってご使用下さい。使用するローラーパケはミドルローラーやスリムローラーが適しています。

使用方法 ●使用前に容器を前後によく振り、中の塗料を均一にします。(フタが開くおそれがありますので、注意して下さい)

- ① フタが容器の中に落ちないよう、フタについているつまみを持ちながら、フタの矢印のところに容器の角の隅に、マイナスドライバーを差し込んでフタを開けます。フタの裏面と容器の口の間に、年数経った塗料がついているおそれがありますので、濡らしたウエスでふき取り、フタは保管しておきます。
- ② 右のようにラップでおおっておくと、洗う手間が無くなり後始末が簡単です。
- ③ 棒などで容器の底までよくかき混ぜ、塗料を均一にします。
- ④ ローラーパケを容器の中に入れてローラー部分に塗料をつけます。
- ⑤ 天面のトレイ部分でローラーを転がし、塗料をまんべんなく広げて塗ります。

- ### 容器をラップでおおう方法
- ②-1 サグ手はトレイ部の方へ倒した状態で、ラップを容器の天面より大きめにカットし、缶の天面全体をおおいます。(ポリ塩化ビニル製のラップをお使い下さい)
 - ②-2 ラップを容器の天面にフィットするように軽く押さえ、密着させ、余ったラップを右側に巻きつけます。
 - ②-3 容器の口の部分のラップにカッターナイフなどで切り込みを入れ、ローラーパケが入るようにします。カットしたラップは容器の口の内側へ巻き込みます。
 - ②-4 サグ手を持って場所を移動する時は、トレイ部のラップを容器の口の方へめくりあげてサグ手を持って下さい。再度、塗装する時はサグ手をトレイ部に倒しラップも元に戻して下さい。中の塗料が半分以下になった場合、ローラーハンドルを入れたまま持ち運びすると、傾いた(約30°)不安定な状態になりますので、両手で支えて下さい。

使用上の注意

1. 塗装下地に腐蝕菌、カビ菌がついている場合があり、その菌が容器内の塗料に混ざり込むと、塗料が腐敗することがあります。早めに塗料を使い切ってください。
2. 落下によりフタが開いたり、容器が変形することがありますので、容器の取り扱いに注意して下さい。

● 中身の塗料が乾いた場合は、必ず容器の蓋をしっかりと閉め、火気や熱いものに近づけないでください。また、容器の蓋を開いた場合は、必ず換気をしてください。

ツヤあり 1回塗り
消防法上の非危険物
無鉛塗料
● クロム化合物は使用していません。
● アルミ・ステンレスに塗装する場合、底塗を併用する必要があります。

油性シリコン鉄部用 For Metal Coating
速乾タイプ
超耐久
シリコン変性アルキド樹脂
高光沢
きれいな仕上がり
● 塗膜が硬くキズがつきにくい!!
● シャッターに最適!!
● 鉄・アルミ・ステンレスに塗れる!!

標準塗り面積 (1回塗り)
41~56m² 25~34.2坪

乾燥時間
夏期/3~5時間
冬期/6~10時間

塗り重ね時間の目安
夏期/1日以上
冬期/2日以上

塗りにくいときは
ペイント
うすめ液
(10%加水)
でうすめて下さい。

5L

油性シリコン鉄部用 For Metal Coating
速乾タイプ
超耐久
シリコン変性アルキド樹脂
高光沢
きれいな仕上がり
● 塗膜が硬くキズがつきにくい!!
● シャッターに最適!!
● 鉄・アルミ・ステンレスに塗れる!!

標準塗り面積 (1回塗り)
41~56m² 25~34.2坪

乾燥時間
夏期/3~5時間
冬期/6~10時間

塗り重ね時間の目安
夏期/1日以上
冬期/2日以上

塗りにくいときは
ペイント
うすめ液
(10%加水)
でうすめて下さい。

5L

油性シリコン鉄部用 For Metal Coating
速乾タイプ
超耐久
シリコン変性アルキド樹脂
高光沢
きれいな仕上がり
● 塗膜が硬くキズがつきにくい!!
● シャッターに最適!!
● 鉄・アルミ・ステンレスに塗れる!!

標準塗り面積 (1回塗り)
41~56m² 25~34.2坪

乾燥時間
夏期/3~5時間
冬期/6~10時間

塗り重ね時間の目安
夏期/1日以上
冬期/2日以上

塗りにくいときは
ペイント
うすめ液
(10%加水)
でうすめて下さい。

5L

商品名 油性シリコン鉄部用 **品名** 合成樹脂塗料
成分 合成樹脂(シリコン変性アルキド樹脂)、顔料、有機溶剤
特長
● シリコン変性樹脂の使用により、耐久性に優れ、美しい光沢を保持します。
● 酸性雨や酸性雪、塩害に強く、強力サビドメ剤を配合していますのでサビの発生を防ぎ、長期間鉄製品を守ります。
● 車や工場からの排気ガスに強く、長期塗装が劣化しません。
● 1回塗りですぐ乾く、大変塗りやすい塗料です。
● 消防法上の非危険物(指定可燃物)です。

用途
● 門扉・ドア・フェンス・シャッター・パイプ・機械器具・農機具など屋内外の鉄部・鉄製品、アルミ建材、ステンレス製品
● 家具・建具などの屋内の木部・木製品(床を除く) (食器など直達口に塗れるものや玩具など口に入れる恐れがあるもの、常時水につかるもの、車のマフラーなど耐熱性が必要なものには塗れません)

塗装方法
① ● はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキワイヤーブラシ・サンダーペーパーなどを使用して十分に除去します。
● 塗る面のゴミや汚れ・カビを取り、十分に乾かします。油分やワックスはペイントうすめ液でふいてよく落とします。
● アルミ建材、ステンレスに塗装する場合には必ず表面をサンダーペーパー(番320~600)で研磨して下さい。
② ● 塗料がついては固まる場合は、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
③ ● 容器のフタに手をそえて、フタと容器の間にできるだけ幅の広いマイナスドライバーを差し込んで開け、棒などで中身を底から十分にかき混ぜて均一にします。
④ ● 塗料の粘度が高く塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(10%以内)うすめます。
● コーナーや塗りにくいところは先にすじかい/パケで塗りやすくします。広い面積の部分はコテパケ/ローラーパケ/平パケなどを使うと、速く楽に塗ることができます。
● マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。
⑤ ● 塗り重ねる場合は、1日以上(冬期は2日以上)乾かしてから塗り重ねます。乾燥が不十分な状態で塗り重ねると塗膜がシワ状に浮き上がることがあります。

用具の手入れ方法
塗料が乾かないうちに、ペイントうすめ液かハケ洗い液で洗って下さい。ハケについている塗料を新聞紙などでしごき取ってから洗えば、ペイントうすめ液は少量で済みます。

保管上の注意
① 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないよう注意して下さい。
② 残った塗料は、フタをし、直射日光や火気のある場所を避けて保存して下さい。

取扱い上の注意
1. 表示の用途以外には使用しないで下さい。
2. 自動車の補修には適しません。
3. 火気のあるところでは塗らないで下さい。
4. 溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らないよう、また誤飲しないよう注意して取扱って下さい。
5. 有機溶剤が含まれているので、塗装中、乾燥中ともに換気をよくして下さい。使用している原材料の影響で乾燥後もしばらくの間は塗料の臭いが残ります。取扱い中は手袋などを着用して、皮膚に触れないようにして下さい。
6. 塗料が衣服につくときれいに落とせません。塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。
7. 塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗って下さい。
8. 乾燥が不十分な状態で塗装面が結露するとツヤ引けや塗膜性能の低下につながりますので、結露しやすい時期・場所に塗装する場合は塗り終える時間等を十分に考慮して塗って下さい。
9. あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗装して下さい。
10. うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、うまく仕上がらない場合があります。
11. サビ落としをした鉄部に塗るときには、あらかじめ油性のサビドメ塗料を下塗りして下さい。
12. 塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件などに多少異なります。
13. 一度に厚塗りすると、乾燥に長期間を要する場合があります。
14. ヤニのある箇所は乾燥がかなり遅くなったり、場合によっては乾かないことがあります。
15. 容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。
16. 塗料を移し替える場合は金属等の溶けない容器をご使用下さい。
17. やむをえず塗料を捨てるときは、油性塗料用固化剤で固化するか新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。

危険
● 引火性あり ● 皮膚刺激
● アレルギー性皮膚反応のおそれ
● 腐食の恐れ
● 呼吸器への刺激のおそれ
● 眼刺激のおそれ
● 水生生物に非常に強い毒性

救急処置
● 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
● 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
● 鼻、口、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所まで移動し、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
● 皮膚に付着した場合には、多量の水で洗い落とす。痛み又は外傷に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

非危険物(指定可燃物) / 火気厳禁 合成樹脂塗料ペイント(P-017)
株式会社 **アサヒペイント** 大阪市東淀川区東4-1-12
http://www.asahipaint.jp
お客様相談室 東京03(3846)9545 / 大阪06(6934)0300
01-1106

日本製